

いわで 議会だより

2021.12

62



撮 影 者：議会広報常任委員会
撮影場所：地域子育て支援センター

Contents

- 2 第3回定例会議決結果
- 3 一般質問
- 11 意見書を提出しました
- 12 連載：キラリVoice
12月議会の開催予定日

表紙写真イラスト
募 集 中！



▲詳しくはこちら

令和3年第3回定例会議決結果

◆ 全会一致の議案等

案 件 名	結果
専決処分の承認を求めることについて（令和3年度岩出市一般会計補正予算第3号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（岩出市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正）	承認
押印の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決
岩出市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決
岩出市都市計画マスタープラン策定委員会条例の制定について	可決
岩出市消防団条例の一部改正について	可決
令和3年度岩出市一般会計補正予算（第4号）	可決
令和3年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
令和3年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
市道路線の廃止について	可決
市道路線の認定について	認定
岩出市教育委員会委員の任命について（ ^{めいじ ひろかず} 明治宏和氏）	同意
難聴者の補聴器購入に対する公的支援を求める意見書の提出について	可決

◆ 賛否が分かれた議案等

案 件 名	結 果	○ / 賛成 × / 反対 - / 賛否に加わっていない													
		公 明 党 議 員 団			日本共産 党議員団		創生 岩 出		郁青青 ク ラ ブ			ネ ッ ト 岩 出			
		奥 田 富 代 子	大 上 正 春	玉 田 隆 紀	市 来 利 恵	増 田 浩 二	福 山 晴 美	梅 田 哲 也	尾 和 正 之	山 本 重 信	三 栖 慎 太 郎	井 神 慶 久	田 中 宏 幸	福 岡 進 二	吉 本 勸 曜
専決処分の承認を求めることについて（岩出市個人情報保護条例の一部改正）	承認	○	○	○	×	×	－	○	○	○	○	○	○	○	○
公立那賀病院の産科医師の確保を求める請願書	不採択	×	×	×	○	○	－	×	×	×	×	×	×	×	×
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	×	×	－	○	○	○	○	○	○	○	○

※案件名は、正式議案名ではありません。

決算審査特別委員会

令和2年度決算議案7件を審査するため、10月11日から10月14日まで開催しました。

- ・一般会計歳入歳出決算認定
- ・墓園事業特別会計歳入歳出決算認定
- ・国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- ・水道事業会計剰余金の処分及び収入支出決算認定
- ・介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- ・下水道事業会計収入支出決算認定
- ・後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

決算審査特別委員会委員（9月6日選任）

決算審査特別委員会は、前年度決算の審査をするために設置される特別委員会です。

◎委員長 井神慶久（ネット岩出） ○副委員長 奥田富代子（公明党議員団）

梅田哲也（創生岩出）

田中宏幸（ネット岩出）

尾和正之（郁青青クラブ）

大上正春（公明党議員団）

増田浩二（日本共産党議員団）

一般質問

7名の議員が市政を問う



※ 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
 ※ 内容等については、質問者にお問い合わせください。

令和3年第3回定例会（9月議会）

ふくおか しんじ 議員 4ページ
福岡進二

- ◎新型コロナウイルスワクチン接種の促進について
- ◎投票率の向上及び選挙における感染症対策について
- ◎下水道事業について

たまだ たかのり 議員 5ページ
玉田隆紀

- ◎国民健康保険被保険者証及び高齢受給者証について
- ◎小中学校体育館及び岩出市立体育館設備について

おくだ とよこ 議員 6ページ
奥田富代子

- ◎目の異常を早期発見するための取組について
- ◎奨学金返還支援について
- ◎新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

おお うえ まさ はる 議員 7ページ
大上正春

- ◎通学路の安全確保
- ◎災害時にも活用できるエコカー導入について

いち き り え 議員 8ページ
市来利恵

- ◎根来公園墓地について
- ◎国保税について
「新型コロナの影響を受けて」
- ◎国保税について
「子どもの均等割軽減」
- ◎ひとり親世帯への支援について

ますだ こうじ 議員 9ページ
増田浩二

- ◎通学路の安全対策について
- ◎河川の浚渫と河川改修について
しゅんせつ
- ◎旧県道からクリーンセンターへの進入路について

お わ まさ ゆき 議員 10ページ
尾和正之

- ◎子どもたちの学びから職業選択のサポートについて
- ◎消防関連について

一般質問項目の事前公表 一般質問の質問者・項目は、事前にウェブサイトで公表しています。



ふくおか しんじ 議員
(ネット岩出)

全世代希望者に 早期接種を

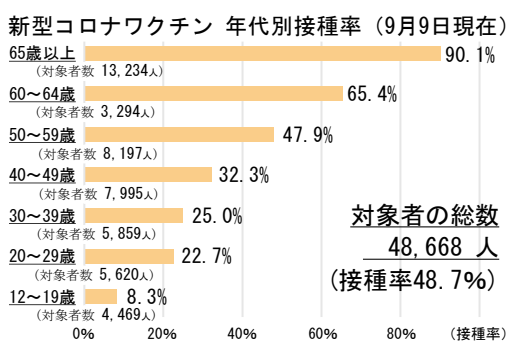
65歳以上のワクチン接種を希望する方々については、7月末をもって接種はほぼ完了しました。

その後、7月16日まで12歳以上の方々の接種券が発送されています。

質問

年代別の対象者数と接種率、全世代の総数は。

答 弁 生活福祉部長



再質問

年代によって大きな差があるが、今後の対策は。

答 弁 生活福祉部長

夜間の集団接種と、事前予約不要の集団接種を、総合保健福祉センターで実施する。

また、市内のコンビニ、

投票率の向上と

投票所の感染症対策を

質問

①投票率の下げ止まりを図るべく、新たな啓発活動等の取り組みは。
②3密を避け、安心して投票所に来ていただけるよう、どのような工夫をするのか。
③期日前投票所の増設を検討する時期に来ているのでは。

答 弁 選挙管理委員会書記長



市役所1階の期日前投票所

①国や他市町村における、先進事例の状況を参考としながら、コロナ禍でもできる効果的な啓発活動に取り組みます。
②手指消毒、飛沫感染防止パネルの設置、定期的な換気、事務従事者及び

立会人へのマスク着用、手袋やフェイスガードの配備、記載台や手すり、机などの定期的な消毒。筆記用具として、使い捨てクリップペンシルの配備。

選挙人持参の鉛筆やシャープペンシルの使用も可能とするなどの、感染症対策を講じていく。

③これまで検討してきたが、商業施設などへの設置は、岩出市内には適当な施設がないこともあり、現在のところ実施する予定はない。

質問

下水道の接続状況は

下水道供用開始区域の接続率と、期間3年を経過している未接続件数は。また、未接続の理由は。

答 弁 上下水道局長

令和2年度末
人口接続率 60.7%
未接続件数 2905件
未接続の理由は、「接続費が高い。現状で間に合っている。」が主なものと把握している。



たま だ たかのり
玉田 隆紀 議員
(公明党議員団)

保険証の利便性と 体育館設備

質問

①高齢受給者証のカード化について。
②国民健康保険被保険者証と高齢受給者証の一体化について。

答 弁 生活福祉部長

①現在は、国民健康保険法施行規則様式第1号の4で規定された縦128ミリ、横91ミリの、はがきサイズとして発行している。

国民健康保険法施行規則様式第1号の5で規定されたカードサイズの発行については、現在のところ考えていない。

②国民健康保険被保険者証の有効期限は、4月1日から翌年の3月31日。

高齢受給者証の有効期限は、8月1日から翌年の7月31日まで。更新時期が異なるため、別々に発行している。厚生労働省から都道府県宛ての通知文書「国民健康保険における被保険者証と高齢受給者証の一体化の推進について」の中で、「都道



府県の主導のもと、市町村の一体化の実施時期をあわせて行う場合、医療機関等の関係機関への説明や被保険者への広報を市町村が個々に実施する場合よりも効率的に行うことができる。また、都道府県への事務の標準化効率化、均一化にもつながる」とあります。

この通知内容を受け、現在、被保険者証と高齢受給者証の一体化について、共同保険者の和歌山県による事務の標準化、共同化の項目に上がって

質問

いるので、国民健康保険運営方針連携会議の動向を注視しながら、県と連携して取り組んで行きます。

災害時や熱中症対策に備え、小中学校及び岩出市立体育館に空調設備の設置の考えは。

答 弁 教育長

体育館は本来、屋内において運動ができるように建築したものであり、空調設備を設置することを想定したものではありません。

断熱効果のある造りになっていない建物が多く、岩出市立小中学校及び岩出市立体育館も、空調設備の設置を前提とした建物になっていません。

空調の効果を得るためには、断熱効果を確保するための大規模な改修が必要となる。

また、感染防止対策として、換気対策も不可欠であることから、改修を



岩出市立体育館

含めた整備費用やランニングコストの算定、補助制度の活用など、慎重な検討が必要となると考えている。

今後、大規模改修や老朽化による建て替えが必要となった場合、検討していく。

なお、いつ発生するか想定できない災害時の対応は、その季節や環境において、可能な最良の手段をもって、対応していくことになる。

子どもの目の異常 早期発見を



奥田 富代子 議員
(公明党議員団)

子どもの視力は、3歳頃までに急速に発達し、6歳頃には生涯の視力が決まるとのことである。

3歳6か月健康診査での視力検査は重要である。市では、今年度から、

目の異常を早期発見するため、スポットビジョンスクリーナーを導入した。

質問

① 3歳6か月健康診査で目の異常が発見される人数は。

② スポットビジョンスクリーナーでは、どのような異常が発見されるのか。

③ これまでの検査に比べて優れている点は。

答 弁 生活福祉部長

①

平成30年度 479人中94人

令和元年度 403人中67人

令和2年度 459人中51人

令和3年度 (6～8月) 108人中9人

② 弱視の危険因子である

近視、遠視、乱視、斜視、

不同視、瞳孔不同が分か

る。

③ 眼科医や視能訓練士がいなくても、看護師、保健師等で検査が可能であり、精度も高い。弱視の早期発見、早期治療につながっている。

再質問

① スポットビジョンスクリーナーでの、検査に要する時間と、幼児への負担はどうか。

② 早期発見という観点から、2歳6か月健康相談で検査をする考えは。



スポットビジョンスクリーナーでの検査

答 弁 子育て世代包括支援センター長

① 光を2秒間見てもうつと測定が終わる。特に負担はない。

② 3歳半で発見し、治療を継続すれば、6歳までに、ほとんどが視力0.8以上になり、学校生活でも問題ないと言われている。3歳半健康診査での検査が望ましいと考える。

若者の定住促進

奨学金返還支援事業を

日本学生支援機構によると、学生の約4割にあたる、127万人が同機構の奨学金を利用している。大学生一人当たりの平均貸与額は、無利子で24.5万円。有利子で34.4万円。卒業後に返済する社会人は、45.3万人を超えている。

奨学金返還支援事業を導入する自治体も増えてきた。

質問

奨学金返還支援制度に対する市の見解は。

答 弁 事業部長

この支援制度は、就労者の確保、移住・定住促進を目的とした、条件付きで奨学金の返還を支援する制度である。

市では移住や、定住に関する支援として、結婚新生活支援補助金を。県と連携して、和歌山県マッチング支援事業及び、移住支援事業に取り組んでいる。奨学金返還支援制度についても、施策の一環として、今後研究を進める。



子どもを守る 環境整備を

質問

①2012年の通学路緊急合同点検の実施後、定期的な点検は。

②今回の通学路の合同点検で、前回までの危険箇所に加えたポイントは。

答 弁 教育長

①2012年10月に通学路交通安全プログラムを策定。

毎年関係者と合同点検を実施し、危険箇所の現地確認を行い、協議のうえ改善に取り組んでいる。



おおの まさはる 議員
(公明党議員団)

再質問

新たなポイントの危険箇所の件数と、対策の進捗状況は。また、大宮神社前交差点の横断歩道ができるまでの対策は。

答 弁 教育長

今年度、毎年合同点検での危険箇所は33カ所。県からの通知により、

② 合同点検の新たなポイント	
これまでの危険箇所	・見通しが悪い
・道路が狭い	・大型車が頻繁に通る など
・人通りが少ない	
今回、盛り込まれた箇所	・車の速度が上がりやすい、見通しの良い道路や幹線道路の抜け道
・過去に事故に至らなくても、ヒヤリハットの事例があった	
・保護者・見守り活動者、地域住民から市区町村へ改善要望があった	



再調査した新たなポイントの危険箇所は、10カ所。

9月7日に関係機関と合同点検を実施。協議した内容に従い対策を行う。

市道認定された大宮神社前交差点の横断歩道の設置までは、教育委員会、交通指導員、見守り活動の皆様と協力していく。

災害時に活用できる エコカーを公用車に

脱炭素社会に向けて、2030年半ばまでには、乗用車販売で電動自動車100%を実現する自動車電動化推進の方針を踏まえ、電動自動車の導入を推進する必要がある。

和歌山県は、県下の自動車販売会社三社から、災害時に電力の供給源となる電動車を大規模災害時に借り受ける協定を結んでいる。

質問

①公用車のうち、電動自動車（電動車）は何台か。
②災害による停電時、避難所等で電気を給電できる、電動車の導入計画は。

答 弁 総務部長

①ハイブリット車も含めた電動車は5台。

②環境性能の高い電気自動車等の導入は、車両価格や専用設備の問題により積極的に行っていない。停電時の電気の供給は、小型発電機を防災資材と

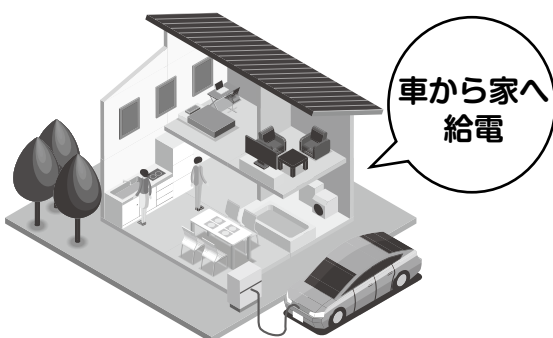
して保有しているほか、避難所となる公共施設には、自家発電設備や蓄電設備の導入も進めている。今後は、導入に関する補助金等について調査研究を行う。

再質問

実際の電動車を使って、研修する考えは。

答 弁 総務部長

電動車の外部給電機能を活用した支援策、給電時の注意事項等の研修は、自動車メーカー等との災害連携協定も視野に入れ、調査研究に努める。



災害時の電源として期待されている



いちき りえ 議員
市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

養育費支援事業進める

ひとり親世帯の子どもの

貧困問題が、深刻化しています。支援対策を打たなければ、犠牲になるのは子どもたちです。ひとり親世帯が、貧困に至る大きな要因の一つに、

養育費不払いがあります。

養育費は、夫婦間の問題だけでなく、子どもの権利であり、子どもが健全な成長をするために必要な費用となります。

質問

①市において、養育費を受けている割合は。

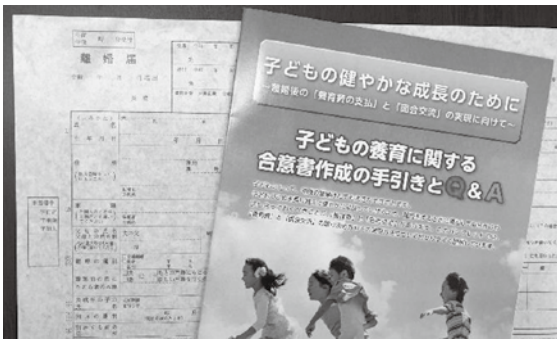
②相談窓口と支援体制は。

答 弁 生活福祉部長

①市が、養育費の受給を把握している児童扶養手当受給世帯では、令和3年3月末時点で、728世帯中127世帯。17.4%

となっている。

②子ども健康課に、専門的研修を受講した職員を配置。離婚前後にかかわらず、子育ての悩み、生活の悩み、不安に対する相談を行っている。



再質問

法務省が「子どもの養育に関する合意書作成の手引きとQ&A」を作成している。活用は。

答 弁 総務部次長

法務省リーフ、離婚届と同時に配布している。

再質問

和歌山市では、9月から養育費に関する公正証書等の作成費用を補助する取り組みを始めた。さらに、養育費の保証契約促進事業を行っている自治体もある。市でも取り組みを。

答 弁 生活福祉部長

現在、先行実施している和歌山市などの自治体の実態を調査しており、実施の準備を進めている。

再々質問

公正証書の作成補助、養育費の保証契約促進事業、市でも実施するのか。

答 弁 生活福祉部長

養育費支援事業、来年度から進めていく。

墓地使用者の利便性を求めて

質問

支払い方法に選択肢を。

答 弁 事業部長

今後、施設維持分担金の再徴収対象者は、年々増加していく。墓地使用者の利便性の向上、ニーズに対応できるよう、効果的、効率的な徴収方法の導入を進めていく。

根来公園墓地、平成17年から使用され15年以上が経過しました。施設維持分担金は、16年目以降、毎年8000円納めなければなりません。この支払い方法は基本、市役所出納窓口となっており、コンビニ払いはできません。使用者の利便性が図られるのか疑問。



根来公園墓地



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

右側通行の重要性 子ども達に

下校中に起きた八街市^{やちまたし}の交通事故の教訓は、後ろから来る車が見えない左側通行が大きな要因。

質問

①文部科学省から通学路の合同点検の依頼がきています。岩出市としての点検内容は。
②調査点検の結果、岩出市での危険箇所は。
③通学路における安全対策の年次計画は。

答 弁 教育長

①合同点検は、通知にかかわらず、平成24年から毎年通学路合同点検を実施しており、横断歩道やカーブミラー等交通安全施設などの点検も行っている。

②緊急点検で把握した件数が10件。市独自で合同点検により把握した件数は33件。点検後に、関係機関で協議を行い対応の決定を行っている。
③危険箇所は、対応できる箇所から改善しており、年次計画はありません。



再 質問

①事故の教訓を受けて、通学時のルールなど学校への指導対応は。
②市のウェブサイトへの危険箇所、対応必要箇所の掲載の考えは。

答 弁 教育長

①歩行者は右側通行が原則。安全に登下校できる方法を児童生徒に周知指導を行っている。
②合同点検のウェブサイトへの公表については、今後考えていきたい。

根来川改修と浚渫要望は

質問

①河川の浚渫要望場所と浚渫時期は。
②根来川の改修について今後の予定は。

答 弁 事業部長

①根来川は西野・森今中地区。住吉川は国道24号下流や中黒金池地区。春日川は高塚・岡田地区。古戸川は溝川6番地下流。9月中に、森今中地区の六枚橋付近、住吉川上流の金池地区を浚渫予定。
②県から、令和4年度以降は、増尾橋下流の護岸工事実施と六枚橋から前田2号橋間の用地取得を進める予定と聞いている。

クリーンセンターの旧通行道路の安全対策

質問

①クリーンセンター旧通行道路の土砂崩れ場所のブルーシート破損対策、早期改修の対策を。
②旧通行道路付近、旧県道の落石対策を。



前田2号橋南

答 弁 事業部長

①ブルーシートは、昨日完了。押川1号線の崩れている場所は、所有権者が2名あり、境界が確定していないため施工に同意が得られず、補修が困難な状況。

大雨等災害の危険が予想される場合、通行止め措置を取っている。
②台風シーズン後に、のり面状態を確認し落石対策工事を行い、年度内に完成と聞いている。

プッシュ型サポート の充実を



おわ まさゆき 議員
尾和 正之 (郁青青クラブ)

スポーツ、芸術・文化、eスポーツは、職業選択のひとつです。オリンピックのヒロインが、岩出市から誕生。子どもたちの未来のために。

質問

子どもたちの学びから、職業選択のサポートについて

- ① サポート体制は。
- ② 各分野の対応、支援施策はどのように。
- (1) スポーツ
- (2) 芸術・文化
- (3) eスポーツ
- ③ 今後の方針、取り組みは。

答弁 教育長

① 経済的な理由で、高校、大学に進学が困難な、勉学に意欲を持った優れた学生に対し、学資金の一部給付・貸与を行う、上田徳一・千代子育英奨学会の事務局を置いている。

② スポーツ各種団体に補助金を交付。芸術・文化に親しむ機会の創出として、公民館教室や各種講

座を実施しているが、あくまでも生涯学習という枠の中での事業である。

eスポーツは、新しいスポーツ分野であることは認識しているが、本市における競技人口も把握できない状況。

まだまだ個人の趣味の域を脱するまでには至っていないと考える。他の自治体の対応等も調査しながら研究していく。

③ 第3次長期総合計画と、教育振興基本計画に基づき、それぞれの分野の振興充実に努めていく。



再質問

eスポーツは、2018年に国が策定した未来投資戦略2018で、日本の魅力を生かす新たな成長領域として環境整備に取り組むとしている。

今後、新しい分野のサポートは、計画されているのか。

答弁 教育長

今後慎重に研究していく必要があると考える。

消防団員の担い手不足は地域住民の大きな負担

質問

① ホース格納箱の現状把握と、清掃・管理の実施主体は。

② 団員の欠員や補充などの現状は。

③ 各屯所の簡易トイレ設置に基準はあるのか。要望による設置予定は。

④ 報酬の支払い方法は。

答弁 総務部長

① 自治会、地域、消防団。

② 欠員補充は、各部隊で適任者を推薦。市長の承認後、団長が任命する。



消防団屯所

③ 設置基準はない。設置要望があれば補助金を交付する。

④ 団員個人に対して口座振り込み等により支給。

再質問

担い手不足解消と地域住民の負担解消について。独自の対策は。

答弁 総務部次長

担い手不足解消については報酬の増額。

地域の負担軽減としては、なくなった物・老朽化した物は支給しており、経済的負担という事はない。

意見書

9月議会では、2件の意見書案が提出されました。
審議の結果、可決し、内閣総理大臣ほか宛てに提出しました。

意見書全文→

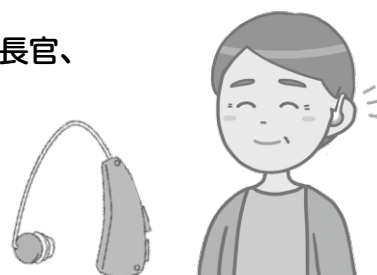


難聴者の補聴器購入に対する公的支援を求める意見書（要旨）

難聴者にとって補聴器は、コミュニケーションの手段として生活を営むうえで非常に重要で欠くことのできないものとなっている。

現在、国では、障害者総合支援法に基づく補装具費支給制度により、補聴器の購入に要する費用の一部を支給しているが、補装具費の支給制度の対象とならない軽度・中等度難聴者の補聴器購入に対して、全国統一の公的支援制度を構築するよう意見書を提出しました。

（提出先） 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、
総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣



コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（要旨）

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地方財政は来年度においても財源不足が避けられない厳しい状況に直面しています。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、防災・減災などの課題のほか、社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策費など財政需要に見合う財源が求められます。

その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれるところであり、地方税制改正において、必要な措置がとられるよう意見書を提出しました。

（提出先） 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、
総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣

キラリ Voice



中央小学校 6年 正嶋 優花さん
ひがししま ゆうか

大好きです。岩出市では、今挙げた特産物以外にも、たくさん果物や野菜が育てられています。
岩出市の果物や野菜は、新鮮でおいしいです。
私は、新鮮でおいしい岩出市の果物や野菜を、みんなに知ってもらいたいです。



上岩出小学校 6年 柏木 詞光さん
かしわぎ ことひかり

私は、清らかな自然につつまれたこの岩出市が大好きです。
例えば、「緑花センター」では、色あざやかな花や風にサラサラゆれる木々たち、なんて美しいのでしょうか。
さらに、春夏秋冬、いろんな季節に出会うことができる、さまざまな生き物たち。
こんなにあつてきな自然と、ふれあってみてはどうでしょうか。

★ 令和3年第4回定例会（12月）の本会議開催予定日は、次のとおりです。

傍聴される方は、咳エチケット等の「新しい生活様式」を取り入れた感染症対策に、ご協力をお願いします。

- 第4回定例会（12月議会）日程
午前9時30分から
- | | |
|-----------|-----------|
| 11月30日（火） | 行政報告・議案説明 |
| 12月 6日（月） | 質疑・委員会付託 |
| 14日（火） | 討論・採決 |
| 16日（木） | 一般質問 |
| 17日（金） | 一般質問 |

岩出市議会ウェブサイト

<http://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

※携帯電話・スマートフォンなどのバーコードリーダーで読み取ると、議会ウェブサイトへアクセスできます。



QRコード

岩出市議会広報常任委員会

（委員長）田中 宏幸	（副委員長）市来 利恵
（委員）梅田 哲也	奥田富代子 尾和 正之 福岡 進二